


谷和原村(やわらむら)

	<住所>300-2492 筑波郡谷和原村大字加藤 237 <Tel> 0297-52-3141 <Fax> 0297-52-6295 <HP> http://www.net-ibaraki.ne.jp/yawara/ <e-mail>yawara@po.net-ibaraki.ne.jp	地域指定 近郊整備	一部事務組合加入事業 火葬場、下水道、消防救急、ごみ処理、し尿処理、	公営企業 上水道
	類型 IV-3 コード番号 084832 面積 33.60k m ²			

<行政組織>

①議会(H14.3.1 現在)

議長	豊島 葵	副議長	豊島 安一
任期	H15.8.31	定数	16名
党派別	共産1 無14	現議員数	15名

②三役(H14.3.1 現在)

長	鈴木 亮寛	任期	H11.12.19~H15.12.18
助役	欠	収入役	羽田 周平

③職員数 (人)

職員数	H11年度	H12年度	H13年度	
		141	143	146
職員構成 (H13.4.1)	普通会計	132	一般行政職	88
	うち施設関係	34	技能労務職	11
	職員一人 当たり住民数	104.3	企業職	7
			消防職	0
	公営事業会計	14	教育職	9
合計	146	その他	31	

④機構図(H14.3.1 現在)

<村長>-<助役>-

総務課-秘書公聴係、職員係、庶務係、防災交通係、企画調整係

財政課-財政係、管財係

税務課-住民税係、固定資産税係

生活環境課-環境衛生係、公害対策係

保健福祉センター-健康増進係、保健指導係

住民福祉課-住民係、社会福祉係、国民健康保険係、国民年金係、介護保険係、児童福祉係、(保育所)

産業振興課-農政係、振興係

都市建設課-管理係、工務係、都市計画係、集落整備係、地籍用地係

水道課-業務係、工務係

<収入役>-

出納室-審査係、出納係

<教育長>-

教育次長-学校教育課-庶務係、学校教育係、(幼稚園)、(給食センター)

生涯学習課-生涯学習係、社会体育係

<議会>-

議会事務局-庶務係、議事係

<行政委員会>-

選挙管理委員会事務局、監査委員会事務局、農業委員会事務局

<概要>

①沿革

昭和30年3月1日 合体 谷原村 十和村 福岡村 小絹村

②地勢・風土等

谷和原村は茨城県南西部、首都から40km圏内に位置し、中央に広がる低地部と、東部及び西部の台地部からなっている。低地部は、筑波山を背景に美しい田園地帯が広がっている。西部は、村の玄関口である常磐自動車道谷和原IC付近に常総ニュータウンが整備されるなど、住宅地帯となっている。東部は、平成17年に開通予定であるつくばエクスプレスの新駅の建設が予定され、それに伴い周辺の開発がすすんでいる。

このような環境のもと、平成13年に「美しい田園に響き合う 快い ゆとり文化創造のまち・やわら」を将来像とした谷和原村第三次総合計画を策定し、自然と都市化の調和した魅力あるまちづくりの実現を目指している。

③人口・世帯数

人口(人)	性別	国勢調査			常住人口 (H14.3.1)
		H2	H7	H12	
男	男	5,870	7,090	7,482	7,511
	女	6,063	7,140	7,481	7,556
合計		11,933	14,230	14,963	15,067
世帯数		2,797	3,790	4,278	4,454

④有権者数(H13.12.2 現在) ⑤高齢人口割合(H12 国勢調査)

有権者数 (人)	男	女	計	高齢人口割合
	5,905	5,956	11,861	

<産業・経済>

①生産・所得(平成10年度)

市町村内総生産	1,026億円	就業者1人当たり	10,833千円
住民所得	528億円	人口1人当たり	3,568千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(H10年度)		就業人口(H12国調)	
第1次	1,598	1.6%	625	8.31%
第2次	54,768	53.3%	2,852	37.90%
第3次	48,825	47.5%	3,932	52.25%
総額・総数	102,696	—	7,525	—

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (H12.2.1)	農家数	農業就業人口	農業粗生産額 (H11.1.1~H11.12.31)
	1,078	1,232	271(千万円)
製造業 (H11.12.31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H11.1.1~H11.12.31)
	59	2,471	149,624
卸・小売業 (H11.7.1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H10.4.1~H11.3.31)
	166	1,081	36,416

④特産物

みつば、トマト、巨峰

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

年度	H11 決算	H12 決算	増減率
歳入	6,492,830	6,851,511	5.5
歳出	5,833,351	6,117,920	4.9
形式収支	659,479	733,591	—
実質収支	279,174	685,080	—
単年度収支	-116,672	405,906	—
実質単年度収支	-54,218	406,866	—
積立金現在高	3,755,954	3,404,473	-9.4
地方債現在高	3,821,730	4,237,500	10.9

②財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区分	H11 決算	H12 決算
一般財源	78.3	76.3
自主財源	54.4	56.4
義務的経費	29.8	27.6
投資的経費	12.5	26.9

③主な歳入・歳出

(百万円・%)

区分	H12 決算	増減率	H13 見込み	増減率	H14 当初予算	増減率
歳入	6,851	5.5	6,648	-3.0	5,915	-11.0
うち地方税	2,658	0.1	2,699	1.5	2,767	2.5
うち地方交付税	1,552	-1.0	1,325	-14.6	1,150	-13.2
うち国県支出金	297	-39.7	374	25.9	332	-11.2
うち地方債	641	40.1	498	-22.3	188	-62.2
歳出	6,117	4.9	6,652	7.1	5,915	-9.7
うち義務的経費						
人件費	1,110	0.8	1,236	11.3	1,296	4.9
扶助費	194	-26.1	173	-10.8	196	13.3
公債費	381	-2.6	394	3.4	429	8.9
計	1,686	-2.9	1,803	6.9	1,921	6.5
うち物件費	799	2.5	965	20.8	947	-1.9
うち普通建設事業費						
補助単独	156	22.5	53	-66.0	30	-43.4
	1,486	153.6	1,319	-11.2	633	-52.0

④主要指標(平成12年度)

区分	指数等
標準財政規模	4,433 百万円
歳出決算倍率	1.4 倍
経常収支比率	82.0 %
財政力指数(3ヶ年平均)	0.666
実質収支比率	15.5 %
公債費比率	5.2 %
公債費負担比率	6.9 %
起債制限比率(3ヶ年平均)	4.5 %
地方債現在高倍率	1.0 倍
税の徴収率	94.3 %
積立金現在高	
財調・減債	1,575 百万円
特定目的	1,829 百万円
ラスパイレース指数(H13.4.1)	98.2

⑤市町村税の状況(平成12年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率	収入額前年比
市町村民税(構成比)	1,172,897 (41.6)	1,121,100 (42.2)	95.6	1.5
固定資産税(構成比)	1,514,651 (53.7)	1,406,704 (52.9)	92.9	-2.2
その他の税(構成比)	131,827 (4.7)	130,5,3 (4.9)	99.0	15.6
合計	2,819,375	2,658,307	94.3	0.1

<公共施設整備状況>(平成12年度)

小学校	4校	老人福祉施設	0ヶ所
中学校	2校	病院・診療所	7ヶ所
幼稚園	2園	道路改良率	10.4%
保育所	2ヶ所	道路舗装率	67.7%
図書館	0ヶ所	ごみ焼却処理率	41.3%
公営住宅	38戸	し尿衛生処理率	100.0%
1人当たり公園面積	4.6㎡	上水道等普及率	95.9%
公民館等	1ヶ所	排水等処理率	62.1%
体育館	0ヶ所	施設充足率(公私立幼稚園保育所)	122.7%
プール	0ヶ所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
北部公園整備事業	H12 ~ H15	事業面積=13,197.84㎡	6,650
守谷小絹線整備事業	H8 ~ H15	L=770m、W=16m 買収面積=8,889.96㎡ 家屋等補償 3戸	584

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>
・美しい田園景観と調和した地域の格づけと豊かな個性づくり
・活力と豊かさの創造につながる交流・連携・ネットワークの形成
・生きがいのある安全で安心な定住環境づくり
・村の個性を高め、豊かさを創造する産業の振興
・明日を担う人材の育成